

19 地域づくり推進研修



目的	人口減少が喫緊の課題である現代では、持続可能な地域社会の実現のために、行政と地域住民が一体となって地域運営を行う必要がある。本研修では、県内外の事例を通じて、行政職員として地域づくりにどのように向き合い、進めていくべきかを学ぶ。		
内容	(1) 地域の人材育成について (2) 自治体・行政職員に求められる地域との関わり方について		
実施月日	令和6年8月29日(木)～30日(金)		
対象者 ・ 定員	＜市町村職員との合同研修＞		
	県職員	中堅職員キャリアアップ研修対象者で受講を希望する職員	12名
	市町村職員	係長級キャリアアップ研修対象者で受講を希望する職員	18名
研修講師	大分大学経済学部 准教授 山浦 陽一(やまうら よういち)氏		
プロフィール	<p>東京都出身。 東京大学大学院農学生命科学研究科博士課程修了。 2007年「中山間地域の農業構造と広域的農地管理 新潟県急傾斜水田地域を対象に」で農学博士。 公益財団法人日本農業研究所研究員を経て2009年大分大学経済学部准教授(現職)。 2019年から地域運営組織の中間支援を行う(一社)コミュニティサポートおおいた理事を務めている。</p> <p>[主要著書] 『地域福祉における地域運営組織との連携』JCA研究ブックレット(2022年)著 『地域人材育成を育てる手法』農山漁村文化協会(2022年)共編著 『内発的農村発展論』農林統計出版(2018年)共著 『地域運営組織の課題と模索』筑波書房(2017年)著 『農山村再生に挑む』岩波書店(2013年)共著、など。</p>		
昨年度 受講者の声	※新規カリキュラムのため、昨年度の実績なし。		

日程表

	8:50	9:20	9:30	12:00	13:00	16:30
1 日目	受付	オリエンテーション	○地域人材の必要性について ・地域の実態・課題 ・多様な人材の確保、活躍の推進	昼食	○行政の地域との関わり方 ・地域住民の動機・意欲の醸成 ・自治体職員の講演(経験談)、パネルディスカッション	
			○行政が関与する組織のあり方について ・組織の立ち上げからその後の支援 ・行政との一体的な取組みの必要性			
2 日目	受付	○行政の地域との関わり方 ・地域住民との協働についてのアイデア検討	昼食	○行政の地域との関わり方 ・アイデア検討についての発表・講評 ・自治体、行政職員に求められること(まとめ)	アンケート・閉講	16:15

※上記内容は、研修実施時に変更されることがありますので、ご承知おきください。